

これまでの常識がガラリと変わる!



講座コードR-184

急性期作業療法の実際

あなたの施設、OTの介入遅くないですか?



日 時 : 2026年3月15日(日) 10:00~16:10

開催形式:インターネット生ライブ中継

2週間見逃し視聴期間あり

講 師:新名 大介 先生(徳島赤十字病院)



対 象:急性期の評価・介入の実際を学びたい作業療法士・

急性期から作業療法の導入を促したい看護師・PT・ST(左記以外でも受講可)

受 講 料:会員 9,800円

今、会員になると
年会費 4,900円が無料
実質 7,900円割引



※先着順
定員になり次第締切

一般 12,800円(税込)



作業療法は回復期から始めるもの!?知らない人は“良いこと尽くめ”を逃すことには

急性期から作業療法って行う意味が無いのでは!?そう思っている方は損をしているどころか、患者さんの回復が遅延するリスクも…作業療法を急性期から導入することで、離床機会が増えることはもちろん、ADLの回復促進や認知・精神機能のアプローチも行えて、患者さんにとって良いこと尽くめなのです。この講座では、急性期作業療法を長年実践する新名先生が、効果・アセスメントポイント・疾患別作業療法の実践まで一通りの知識と現場の動き方を伝授。急性期に入りたいOTはもちろん、OTを急性期に取り込みたい多職種も必見の講座、いよいよ開講です!

Program 1 基礎編

・いま熱い!
急性期作業療法の効果とは
最新エビデンスから紐解く

・急性期の患者さんにOTが介入する
身体的・認知的・精神的メリット

・安定してからでは遅い!
ADL自立に向けた
作業療法を
早期に始める効果



急性期作業療法の
効果を知って
アセスメントを習得し
実践を学べば
患者さんの
回復がグン↑と
上がる

Program 2 アセスメント編

・作業療法アプローチを行ったためのフィジカル
アセスメント～いかに座位に進めるか～
・OT的にここを見る!急性期データ判読術
～血液・画像データ・体水分バランスのみかた～
・ADLアップが3倍加速する
デバイスの知識とさばき方～Aライン・
人工呼吸器・ドレーンがある状況での
ADL介助の極意～



・急性期の離床に必須の
薬剤の知識
～循環作動薬・鎮静薬・
利尿薬ほか～

Program 3 実践編



・限られた環境の中でのADLエクササイズの進め方
～離床プラスアルファの実践集～
・長期的回復を見据えた急性期特有の認知・精神機能障害へのアプローチ
・【脳卒中】腕の見せドコロ!上肢機能障害と高次脳機能障害に対するアプローチ
・【肺炎・敗血症】挿管中でも攻めて守る ICU-AD・ICU-AW・PICS対策
・【脊髄損傷・熱傷】残存機能別に実践する早期上肢機能・生活動作トレーニング
・【心筋梗塞・心不全】OTが予後を変える!?循環に優しいADL練習・生活指導の実際



※上記講座の受講で離床アドバイザー習得コースの理論コース1単位を取得できます。

受講方法

① ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラーレビル2F

ホームページ <https://www.rishou.org/>

TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683 Eメール jsea@rishou.org

